

令和3年度 学校評価一覧（年度）

学校名 大館市立田代中学校

重点 目標	学校教育目標 ふるさとに誇りをもち、自立の気概にあふれる生徒の育成 学校教育目標具現化のためのキーワード 共生 凡事徹底 挑戦
	①人間的基礎力を基盤とし、共感的・協働的に探究する学習活動を通して、大館市民基礎力、大館市民実践力を育む。 ②地域社会と関わる学習を通して、ふるさとへの誇りや志をもって自らの生き方を考えることができる生徒を育む。 ③地域貢献活動や地域との協働活動等を通して、学校と地域の協働体制を構築し、地域とともに歩む学校づくりを推進する。

大館ふるさとキャリア教育（未来大館市民の育成）	人間的基础力・大館市民基礎力・大館市民実践力の育成	評価項目		自己評価A	学校関係者評価	評価指標	実践課題		主な取組	自己評価B
		評価項目	評価項目				実践課題	主な取組		
I 自主・自律 安心な生活	明るく心のこもった挨拶をし規律ある落ち着いた生活を送りながら主体性や責任感を育もうとしている。	おおむね 良好	良好	1 JAKS：基本的な生活習慣の確立 TPO、人間的基礎力、共感的協働力の育成	(1) JAKS（時間管理、挨拶・言葉遣い、聴く姿勢、整理整頓）の推進と基本的な生活習慣の確立	・樹林ノートを活用した見通しのある生活、風紀委員会による推進活動 ・時と場に応じた挨拶、人の話に傾聴する姿勢や態度の向上→（凡事徹底）	3			
					(2) 目標を意識した生活の確立（目標の設定と振り返り）	・一歩前進を目指した学期や長期休業の目標設定→（挑戦） ・樹林ノート等を活用した生活の振り返り				
	互いに認め合い、協力し合いながら安心した学校生活を送り、豊かな人間性を育もうとしている。	おおむね 良好	良好	2 共感的風土の中での活気ある個と一体感のある集団づくり	(3) 生徒理解とよさを伸ばす関わりによる自己有用感、自尊感情の醸成	・学級、生徒会活動の見届け、称揚と生徒同士が認め合う場の設定→（共生） ・アセス、いじめ調査等のデータを活用・共有した生徒支援	4			
					(4) 互いに支え合う個・集団づくり ・学級経営・学級活動	・学年委員会の機能を生かした学年集会の計画と実施 ・活動の振り返りの保障と価値付け（樹林N、特活F、キャリアP、キャリアN）				
					(5) 主体的実践力・共感的協働力の育成と学校生活の向上 ・実践的活動 生徒会活動 委員会活動	・生徒会テーマに基づいた日常活動の工夫 ・学校生活の向上を目指すための生徒会活動の充実 ・生徒会活動の地域への発信（学校祭等）				
					(6) 共感的協働的な活動による所属感、連帯感の醸成 ・体育祭、学校祭、合唱コンクール、田っ中ソラーン活動	・全校が一丸となって、活気をもって取り組めるような行事の計画と呼びかけ、実践 ・縦割りの機能を生かした一体感のある活動（体育祭、地区ボランティア）				
II 思いやり、 たくましさ、 自立の心	良好	良好	3 よさの伸長と豊かな心と自立心	(7) 自他を認め、互いに協力し合う生徒の育成 ・教育活動全体を通じた道徳教育と「考え、議論する道徳」の充実	・学校と学年の重点目標を位置付けた計画と実践 ・創意を生かした教育活動と関連付けた道徳の実践 ・活動の振り返りの時間の確保と価値付け（道徳F、キャリアN、キャリアP活用）	4				
				(8) 郷土を愛し、交流・貢献する生徒の育成 ・職場体験、キャリア講話、未来を語る会 地区ボランティア活動等	・職場訪問、職場体験の充実 ・キャリア講話、未来を語る会、地区ボランティアなどを通じた郷土愛の醸成 ・ボランティア活動、地域行事や子どもハローワークへの参加の推進 ・活動の振り返りの保障と価値付け（樹林N、特活F、キャリアP、キャリアN）					
III 基礎学力	一体感と活気ある授業の中で、基本的学習習慣を身に付けながら「おおだて型学力」を向上させようとしている。	おおむね 良好	おおむね 良好	(9) 基本的な学習習慣の確立と主体的な学習の充実	・「田代中学習の約束」を活用した基礎基本の定着 ・学習オリエンテーションやモデル授業の実施による生徒の学習に対する意識向上 ・学習委員会による学習状況の評価と課題改善に向けた活動の充実	3				
				(10) 共感的・協働的に課題を追究する授業実践	・必要感のある学習課題の提示 樹林タイムD・Fの実施 ・生徒の発表をつなぎ、学び合いを深める教師のコーディネート ・自己有用感を高めたり、次時の学びにつなげるための振り返り「もなか」の活用					
				(11) 学習状況調査等の分析と指導方法の改善	・各種テストの分析と適切な回復指導 ・形成的評価を生かした学習状況の把握と回復指導					
				(12) 研修及び授業研究会を通じた指導力の向上	・校内研修会の充実と研修資料の共有 ・教科を越えて研修し合う授業研究会 ・授業を見合う会の設定					
IV 健康と体力	食や運動を通して健康や体力への関心をもち、望ましい生活習慣を形成しようとしている。	おおむね 良好	良好	(13) 心と体の健康に向けた取組	・教育相談の実施と職員間の情報共有・チーム対応 ・望ましい生活習慣の確立を目指した保健指導の取組（メディアコントロールアンケート等の活用） ・健康意識の向上を期した掲示環境の整備	3				
				(14) 人間的基礎力・共感的協働力を育てる部活動	・人間的基礎力（JAKS）育成 ・目標の実現に向けた共感的・協働的な活動への指導・支援と見届け					
V 組織運営	教職員が重点目標を意識し、主体的で組織的な学校運営に取り組んでいる。	おおむね 良好	良好	(15) 学校教育目標・目指す学校像・生徒像実現への取組 （共通理解・共通実践・凡事徹底・組織力を生かしたチーム対応）	・目標の実現のための三つの柱（確かな学力の育成、豊かな心と社会性の育成、「ふるさとキャリア教育」の充実）に基づく共通実践 ・「目的」と「手段」を明確にした教育活動の展開と三つの資質・能力（JAKSを基盤とした人間的基礎力、共感的協働力、自己有用感、自尊感情）の育成 ・目標の実現のための学校評価等の活用と改善	3				
				(16) 社会に開かれた創意ある教育課程の編成	・ふるさとキャリア教育を充実させる総合・特活・各教科との関連を図った計画 ・見通しをもてる年間計画・月計画・週計画の作成と運用					
VI 保護者・ 地域との連携	学校の取組が分かりやすく保護者や地域に伝えられ、地域の教育力が有効に活用されている。	おおむね 良好	良好	(17) 広報活動の充実と学校開放	・学校報、メールでの保護者への情報発信 ・HPを利用した地域・社会への情報発信 ・学校開放の実践（保護者・地域）	3				
				(18) 地域・保護者等と連携・協働した教育活動	・PTA活動の充実や地域学校協働本部事業の活用 ・地域及び学校間の連携、協働のための連絡調整と活動の促進					